

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

# 「PPEAとサンティ・スプリングスモデル」最新事情報告

**1. PPEA法の最新動向** 東洋大学大学院経済学研究科  
公民連携専攻

**2. サンティ・スプリングスモデルの最新動向**

藤田 幸三  
平成22年3月29日  
東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 1. PPEAの最新事情

### アメリカ(VA)の民間提案型社会資本整備法として多数の実績

- 2002年にバージニア州の州法として成立
- 民間提案型社会資本整備法として、ハード分野を中心としたプロジェクトがこれまで100件以上の実現
- 6回にわたる法律改正を経て、民間セクターからの提案を引き出すための仕組みを構築
- 同法の制定に携わった弁護士のクリストファー・ロイド氏(第2回日米国際PPPフォーラムにおいて講演。2008年度アメリカPPP視察ミッションにおいて、NCPFPセミナーにて講義)からの指導を契機に研究
- 日本においても、我孫子市・高浜市・杉並区・藤沢市(予定)等で、民間セクターのアイデアや技術を生かす方法として、提案制度に関心が集まる

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 1. PPEAの最新事情

### 持続的な民間提案を促進するPPEA法の6つの特徴

100件を超す民間提案を生み出す要因としては、大きく6つの特徴がある。

- ①民間セクターから募集要項そのものから提案できること
- ②提案後のプロセスが透明化されていること
- ③知的財産権保護が与えられること
- ④申請事業者から審査料を徴収すること
- ⑤公民連携諮問委員会等の専門機関が議会に設置されていること
- ⑥法律による制度の安定性・継続性が担保されていること

このほかにも、競争的交渉プロセスの導入や行政サイドからのウィッシュ・リスト(要望事項一覧)の公表など、日本への示唆に富む。

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 1. PPEAの最新事情

### PPEA法の手続き・フロー

- PPEA法の申請手続き・審査のフローは右図の通り。
- 民間提案(Unsolicited)と行政公募(Solicited)の2つがある。
- 民間提案では、募集要項そのものから提案することが可能となっており、そのための様式(フォーマット)が定められている。
- 提案内容について、提案者の申請に基づき、知的財産権の保護をもとめることができる。

■ 東洋大学大学院紀要(2009年度)参照

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 1. PPEAの最新事情

### 民間セクターのノウハウ・技術を生かしたプロジェクトが実現

- スタッフオード・アークストロング・ラーニング・ヴィレッジ整備事業
- 低未利用の公有地を活用して、新しい学校の建設とその他の公共施設、運動施設等を一体的に整備。工期の短縮と複数施設の集中的・複合的な整備により、諸施設間の相乗効果を生み出すことに成功

■ 公民連携白書 2009-2010 参照

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 1. PPEAの最新事情

### 数々の成功事例：病院、大学、駐車場、公共施設、水処理施設

■ 「東洋大学アメリカ PPP視察ミッション2010」参照

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 2. サンディ・スプリングスモデルの最新動向 10万人新市設立と同時に行政サービスを包括委託( '05年12月)

- ジョージア州のサンディ・スプリングス市(新市設立)

ミルトン市  
City of Milton

ジョンズ・クリーク市  
City of Johns Creek

サンディ・スプリングス市  
City of Sandy Springs

アトランタ市  
City of Atlanta

チャタフーチー・ヒル・カントリー市  
City of Chattahoochee Hill Country

Shown in relation to Fulton County

アトランタ市中心部から、北に車で約40分。

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 2. サンディ・スプリングスモデルの最新動向 2008年度および2009年度 2度にわたる現地調査を実施

- 2008年度(2008年8月)
  - SS市訪問視察&ブリーフィング
  - CH2MHILL OMI 社訪問
- 2009年度(2010年2月)
  - SS市の民間委託に関わるサブコンストラクター訪問 於:911のセンター
  - SS市訪問視察&ブリーフィング
  - CH2MHILL OMI 社訪問 等

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 2. サンディ・スプリングスモデルの最新動向 サンディ・スプリングス市の概要

- 場所:アトランタ都市圏(アメリカ、ジョージア州)
- 人口:10万1千人(2009年1月現在)
- 2005年12月1日に新市として設立(州法の規定で新たに市を設立することが可能、同市はフルトン郡から独立、住民投票で94%の賛成)
- 住民代表による委員会は、市を迅速に設立するために民間企業への包括委託を選択(警察・消防は除く)
- 市長、議員6人、市職員6人、警察120人、消防90人、民間企業社員136名が市の事業を遂行
- 新市がスタートして4周年、市の運営・行政サービスに対する住民満足が高く、2009年選挙結果 エヴァ・ガランボス(Eva Galambos)市長(博士) 84%の得票数にて再選

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 2. サンディ・スプリングスモデルの最新動向 サンディ・スプリングスモデルと既存市との違い

サンディ・スプリングス市の行政サービスの包括型PPPモデルでは、公権力の行使、将来ビジョンの策定など自治体固有の専門的企画業務以外は、基本的に民間事業者への一元的業務委託を行い、(1)市職員のコア業務への集中 (2)行政コストの削減 (3)住民サービスの向上と市経営の効率化を実現している

項目	サンディ・スプリングス市	従来型
市民の満足度	市民重視度、有効性、効率が向上	現状維持
サービス提供	標準プロセスと資源配置の柔軟性	限定的な柔軟性
人員	分野における専門家、従業員の少数化	常勤の公務員
技術技能	トップレベルの最新技術を入手可能	限定的な範囲

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 2. サンディ・スプリングスモデルの最新動向 シェアード・サービスによる効率化

1. 市の予算支出50%減  
→米国・ジョージア大学の試算では、歳出が同規模の市に比べて半分以下に  
→このため、固定資産税(市民の負担)は、周辺都市に比べて低い
2. コールセンターは、365日、24時間、人が受付  
→市民からの要望は一定時間内に対応することを実行
3. 同様の動きが周辺に波及し、周辺自治体でも包括委託を実施
4. 複数の自治体で経営資源を共有するというシェアードサービス  
→地域のアイデンティティを残しつつ、市役所業務の効率化を実現

東洋大学  
TOYO UNIVERSITY

## 2. サンディ・スプリングスモデルの最新動向 シェアード・サービスの進化:近隣市と共同で911センター設置

1. マルチタスク・シフト制により効率化を実現
2. 情報システム等は、サンディ・スプリングス市とジョンズ・クリーク市の資産
3. 24時間365日の体制、市が直接委託(CH2M包括委託とは別に契約)

- 受付センターの様子(左)
- 情報システム(下)